

# ときめき人

Tokimeki bito

## 目指せ 全国大会優勝!

中田町・加賀野二

### 阿部 鴻憲君

あべ・ひろのり  
2007年(平成19年)生まれ

#### Profile

加賀野小学校2年。中3の兄と2人兄弟。両親が卓球経験者で、幼い頃から卓球は身近にあった。兄・隆磨さんも東北大会に出場するなど兄弟そろっての実力者。しかし「学校の休み時間に友だちとする「かくれおに」が楽しい」と、素顔はあどけない男の子。



全国大会という大舞台を経験。



「初めての全国大会で少し緊張しちゃった。今度は優勝したい」と力強く話す鴻憲くん。本年5月に開催された「全農杯平成27年度全日本卓球選手権大会県予選会(バンビの部)」で優勝し、7月24～26日に兵庫県神戸市で開催された全国大会では予選を全勝で通過。決勝トーナメントに進出したが、初戦で惜しくも敗れた。

鴻憲くんは兄の隆磨さん(中田中3年)とともに卓球クラブ「錦桜紅羅舞」で、日々練習に励んでいる。「鴻憲くんは練習熱心で真面目。本格的に卓球を始めてまだ1年だが、他人の良いプレーを真似るのが得意ですぐに

吸収する。左打ちであることも強み」と及川登志郎としろうコーチは語る。

7月28日に仙台市で開催された「県中学校新人卓球大会個人戦兼平成27年度全日本選手権(カデットの部)県予選」にも出場。小学生でこの大会に出られるのは全国大会出場者だけ。中学生相手に中学1年男子シングルの部で「ベスト32」に輝いた。

目標とする人は全国6連覇中で、現在世界2位の「張本智和さん(12歳：仙台ジュニアクラブ所属)」。「サーブが切れていてすごい」と話す鴻憲くん。卓球への探究心は底知れず、目指す全国優勝も遠くはない。

## 編集後記

▼夏真っ盛りとなり、今年も厳しい暑さが続いている。そんな中、新田LEGENDSを取材。どんなに負けが続いても諦めなかった選手、監督と支えた周囲の人たち。みんな熱い気持ちの持ち主だった。「あつさ」も悪くないと思った。(及川)

▼今号「ときめき人」で紹介した中田町の阿部鴻憲くんは、本格的に卓球を始めてわずか1年余りで全国大会へ出場するほどの実力者。取材中「卓球をするのが楽しい」と話す鴻憲くんの笑顔にもう一つ強さの秘密を見つけたような気がしました。(佐藤)

▼市内では、毎年さまざまなイベントが開催。初めてのイベントもあり、楽しみながら取材しています。広報の仕事をしてから、見るポイントが変わりました。それは、スタッフやボランティアの皆さんの表情や動きも見られるようにすることです。イベントを支える人たちの一瞬も記録していきたいと思います。(田代)



モバイルとめ  
(携帯電話版ホームページ)  
<http://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス  
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)  
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

